

ジオ×健康ウォーク 生雲コース



文化・経済・交通の中心地として歴史の深い生雲地区。この地区が栄えた理由を大地の目線で紐解くコースです。

(約2km)



③生雲八幡宮

室町時代に創建されたとされる生雲八幡宮は、境内が町よりもちょっと高いところにあります。参道の途中でのぼる切り立った崖は自然がつくった地形。どのようにしてできたのでしょうか。

中位段丘
(さらに昔の川底)

低位段丘
(昔の川底)

北東から南西へ流れ、阿武川へそそぐ約13kmの二級河川です。ほとんど蛇行せずに直線的なのは、実は断層に沿って流れているのです。川底には、角が取れた円い石(円れき)が転がっています。

②生雲川



START & GOAL /
生雲分館

④
河岸段丘

農地をよく見ると階段状になっています。実は大昔の生雲川が階段状に削ったのです。その証拠に、川から離れた場所なのに円い石が見つかります。生雲八幡宮の崖は、大昔の生雲川が削ってできた崖だったことも分かります。

①生雲カルデラ
(1億年前の超巨大火山)



約1億年前(恐竜時代)に超巨大噴火が起きて、地面が楕円形に大きく陥没した生雲カルデラが南側に広がっています。県道11号線はカルデラの縁に沿うように緩やかにカーブしています。生雲周辺の大地の土台は超巨大火山がつくったのです。